



Azarasi

# AsciiDoctor-diagramサンプル

株式会社 あざらし

Version 0.1(Draft) 2016/12/12

# 目次

1. セクション .....	1
1.1. 脚注 .....	1
1.2. 段落 .....	2
1.3. リスト .....	2
2. 図 .....	3
3. asciidoctor-diagramのテスト .....	4
3.1. ditaaのテスト .....	4
3.2. plantumlのテスト .....	5
3.3. graphvizのテスト .....	7
4. 表のテスト .....	8
5. ソースコード .....	9

# 1. セクション

= から始まる行はセクションの見出しになります。  
==, ===, … のように = を重ねるとレベルが1つ下がります。

## 1.1. 脚注



これはNOTEのサンプルです。



これはTIPのサンプルです。



これはIMPOTANTのサンプルです。



これはCAUTIONのサンプルです。



これはWARNINNGのサンプルです。



- ほげほげほげ
  - ほげほげほげ
  - ほげほげほげ
- ほげほげ
  - ほげほげhogehoge
  - ほげほげhogehoge

#### チェックリスト

- ☒ チェック済みの要素
  - ☒ これもチェック済みの要素
  - ☐ 未チェックの要素
- 通常の種類無しリストの要素

#### ラベル1

ラベル1 の定義  
ラベル1 の定義の続き

#### ラベル2

ラベル2 の定義

## 2. 図

図 1による。



図 1. close up the azarasi

## 3. asciidoctor-diagramのテスト

### 3.1. ditaaのテスト

図 2はditaaのサンプルです。

ditaaではascii文字のみ使用可能で日本語は無理っぽい。形式はpngのみ。

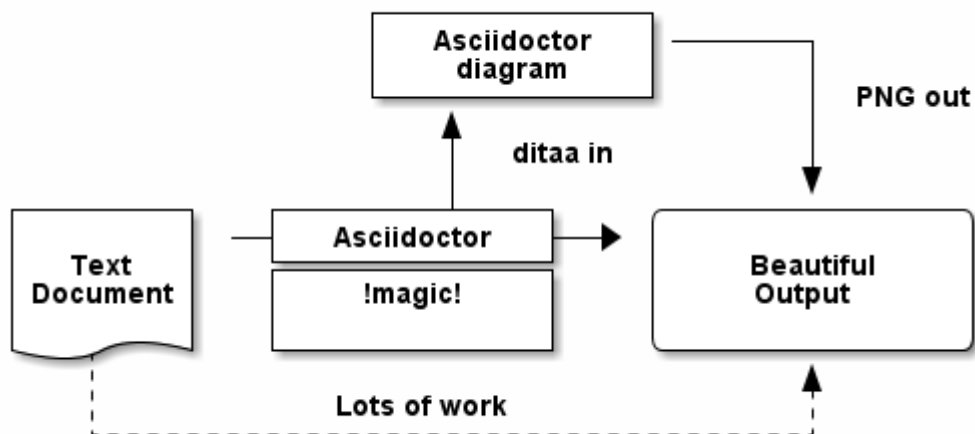


図 2. ditaa daiagram sample

## 3.2. plantumlのテスト

~~種類をpngとすれば日本語（UTF-8）でも記述可能。svgとすることはascii文字のみで、asciidoctor-pdfで使用している日本語フォントに合わせれば、svgでもOKの様子。~~

図 3はplantumlのサンプルです。

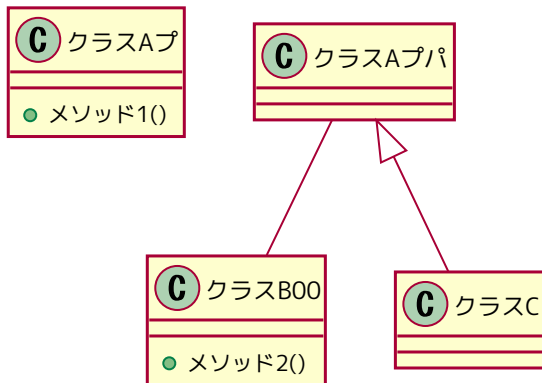


図 3. クラス図

図 4はシーケンス図のサンプルです。

### シーケンス図のサンプル

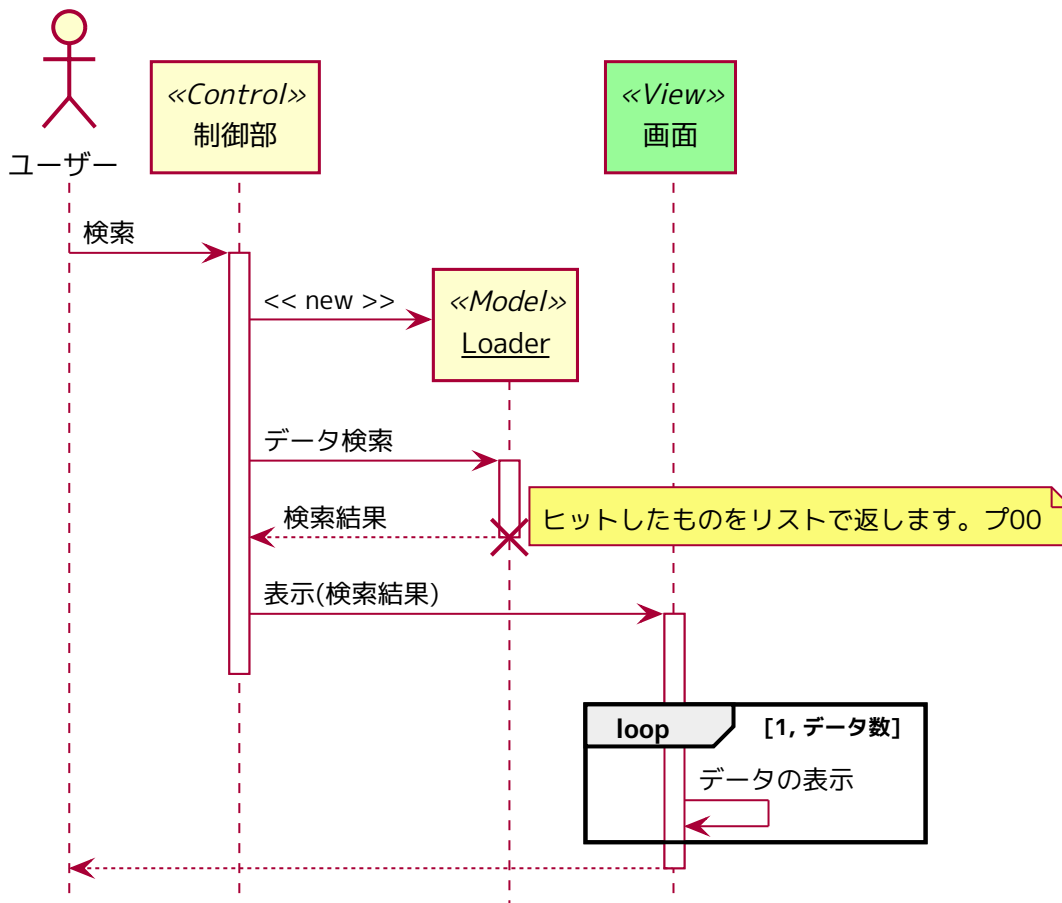


図 4. シーケンス図



### 3.3. graphvizのテスト

~~種類をpngとすれば日本語（UTF-8）でも記述可能。svgとすることはascii文字のみで、asciidoctor-pdfで使用している日本語フォントに合わせれば、svgでもOKの様子。~~

図 5はGraphVizのサンプルです。

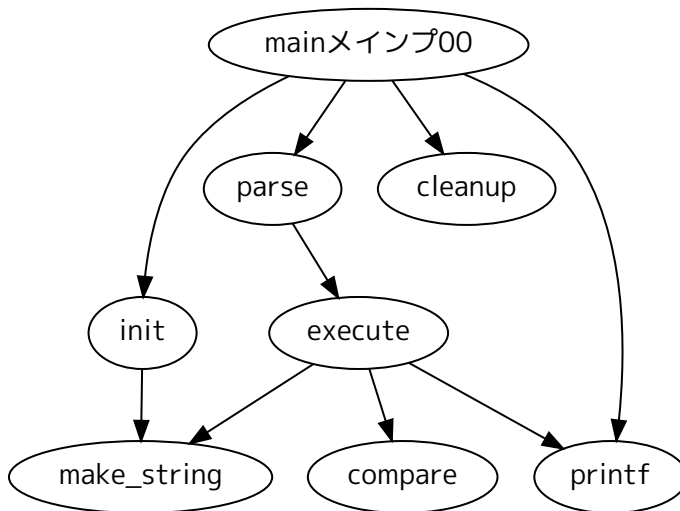


図 5. The graphviz block

## 4. 表のテスト

表のサンプルです。

表 1に示す。

表 1. ほげほげ一覧

Col 1	Col 2	Col 3
1	Item 1	a
2	Item 2	b
3	Item 3	c

ああああ

表 2. ほげほげ2

Col 1	Col 2	Col 3
1	Item 1	a
2	Item 2	b
3	Item 3	c

表 3. ほげほげ3

Col 1	Col 2	Col 3
1	Item 1	a
2	Item 2	b
3	Item 3	c

表 4. Multiline cells, row/col span

Date	Duration	Avg HR	Notes
22-Aug-08	10:24	157	Worked out MSHR (max sustainable heart rate) by going hard for this interval.
22-Aug-08		152	Back-to-back with previous interval.
24-Aug-08	none		

表 2に示す。

表 3に示す。

表 4に示す。

表 5. Results

Users	Errors	Tests
8	0	1639

表 5 は何か重要なことを示している。

## 5. ソースコード

```
export default class MyComponent extends React.Component {  
  render() {  
    <div>Hello, World!</div>  
  }  
}
```

app.rb

```
require 'sinatra'  
  
get '/hi' do  
  "Hello World!"  
end
```